

新春もちつき会



去る1月5日(日)午前10時~2020年最初の徳成寺・寺ともサービス「新春もちつき会」が開かれました。気温は低かったですが、いいお天気のもとみんな、昔ながらの杵と臼でお餅をつきました。お餅は買ってしまえば楽ちんですが、そこを敢えてみんなで協力して作り上げるのが醍醐味です。開会に先立ち、元気で2020年を迎えさせて下さったご本尊・阿弥陀さまにみんなで一緒にお参り致しました。すがすがしい初詣になって、何より有難く感じました。

大人も子供も、男も女も、親も子も、みんな一緒になって、お餅をついて仕上げるのができ、とっても楽しめましたね。そしたら徳成寺の前をふらりと通りがかった小学生まで、いつの間にか参加していました。てっきり参加者のお子さんかと思いきや、帰り際に「あの～僕、お金払ってないんですけど…」と驚かせてくれました。余程居心地がよかったのでしょうかね。再会を約束してお別れしましたが、小学生の心に、いい思い出になれば幸いです



この度は、杵取りが大変上手な方が参加して下さい、例年以上に盛り上がりました。杵を振るう人と杵取りの人が並んでやるのがコツだそうです。上手に杵取りをすると、それまで粒々だったお餅が瞬く間に、フワフワの柔らかお餅に変身しました。そこで私も杵取りに挑戦してはみましたが、タイミングが合わず苦労しました。「昔取ったきねづか杵柄」とはよく言ったもので、ベテランの妙技に一同から拍手がわき起こりました。ベテランの方にとっても技を披露できよかったですし、目の当たりにしたその他の参加者にもいい刺激でした。

最後は恒例のビンゴゲーム。にわかに参加者の皆さんの目の色が変わった気がしましたが、今年最初の福をゲットしたのは、こちらのお子さんやその他の皆さんでした。素敵な一年になるようお祈りしています。

